

みぬまハウス 通信

第20号 2014年7月10日発行
さいたま市見沼区大和田 2-1288-4
NPO法人 みぬまで暮らす会
TEL/FAX 048-796-0295
<http://www.minuma-hausu.net/>

☆ 終活講座「転ばぬ先の杖」を開催します ☆

昨年度好評の終活連続講座を今年度も引き続き開催します。
9月5日から10月17日、毎週金曜日の午後1時30分から、
見沼区役所1階の多目的ルームで開催します。(詳細は別紙参照)

今年は介護保険法が改正され、来年4月から新制度施行となります。

介護保険法が変わったことによって、私達の高齢期の暮らしの安心安全は、どのように変わることになるのでしょうか？ 今は元気だから大丈夫、とっていませんか？ 元気な今だからこそ、学んでおくことができるのです。そのときになって慌てないように…転ばぬ先の杖のご用意を！

さいたま市指定介護保険事業所
番号：117651224
福祉有償運送運輸局許可
番号：関埼福第299号

<昨年度の「終活講座…転ばぬ先の杖」の様子>



☆ 「書道くらぶ」が始まります ☆

みなさん、お待たせしました。

待望の「書道くらぶ」が始まります。

第2・第4木曜日の午後1時30分から、
参加費は1,000円です。

硯・墨・紙は用意します。

筆のみご持参ください。

お待ちしております。

☆ 「終活くらぶ」を再開します ☆

しばらく休止していましたが、「終活くらぶ」を再開します。

第3水曜日の午後1時30分から。参加費は500円です。

財産・相続・伝えたいことなど、遺された家族が困らないための「ノート」を作ります。

☆ 訪問介護事業と福祉有償運送を開始しました ☆

前号でお知らせのとおり、みぬまハウスでは1月から、さいたま市指定訪問介護事業と福祉有償運送の2つの事業を実施しています。

この町の誰もが安心して暮らせるように、地域に根差した活動として定着させたいと願っています。皆様からのご意見、ご要望を的確に把握して、「みぬまハウスだからこそ」の支援のレベルを目指し、スタッフ会議を通して状況の共有をはかり、活動を続けています。

これまで実施してきた生活支援サービスと併せて上手にご利用いただければと思います。

利用者の皆様、会員の皆様、ご意見・ご要望をお寄せ下さい。



☆ 第4回定時総会が開催されました ☆

5月16日（金）10時30分から大砂土東公民館に於いて第4回定時総会が開催されました。23名の会員の出席と委任状34名を加えて、会員の1/2以上の定足数を超え、総会が有効に成立したことをご報告します。

【議 事】

・第4期（2013年4月～2014年3月）

活動の報告と会計報告および監査報告

・第5期（2014年4月～2015年3月）

活動計画案および予算案

・質疑応答



会員の皆様から建設的なご意見とご提案をいただき、今年度（第5期）の活動計画に反映することを理事全員が確認し、全会一致の承認を得て総会を終了しました。

☆ ガレージセール、好評のうちに終了 ☆

みぬまハウスの店頭を飾っていた作品や寄贈いただいた品物を、会員の皆様のご厚意で「ガレージセール」として在庫一掃を行いました。当日は雨にもマケズ多数の方が来店、お買い求めいただき、初期の目標を達成して終了することができました。皆さま本当にありがとうございました。

販売し終わった店内の棚やショウウィンドウは、図らずも大掃除をしたようにきれいになり、新たに会員の皆様の作品や寄贈いただいた物品を飾ることができ、コミュニティカフェやくらす活動等、皆さまにより気持ちよく利用していただけるようになりました。スタッフ一同お待ちしております。どうぞお気軽にお越しください。

☆ 会員の活動報告 ☆

・ 6月18日、大砂土公民館の高齢者学級で、理事の長谷川が「家庭に潜む高齢者の事故の要因と防止マニュアル」の講演を行いました。

・ 5月11日と5月23日、会員さんからの相談2件に応じて、理事の長沼が「サービス付き高齢者住宅」の見学に同行、支援しました。

・ 6月1日、会員さんからの緊急相談に応え、理事の嘉成が葬儀の支援をしました。思い出の里の式場で、少人数の家族葬でしたが、暖かいお見送りができたと喜んでいただきました。



介護保険外の生活支援サービスのご案内

みぬまハウスは、介護保険で賄えない生活のあれこれを会員同士で支え合っています。

利用した人は1時間700円を支払います。（超過30分ごとに300円）

働いた人は500円（+超過分）を受取り、事務局の活動費として200円を会がいただきます。

いつでもサポーター募集中です。あなたも支え合いの仲間になりませんか。